

YACかわら版 第29回

バグダッド（イラク）を見よう

4月24日配信号

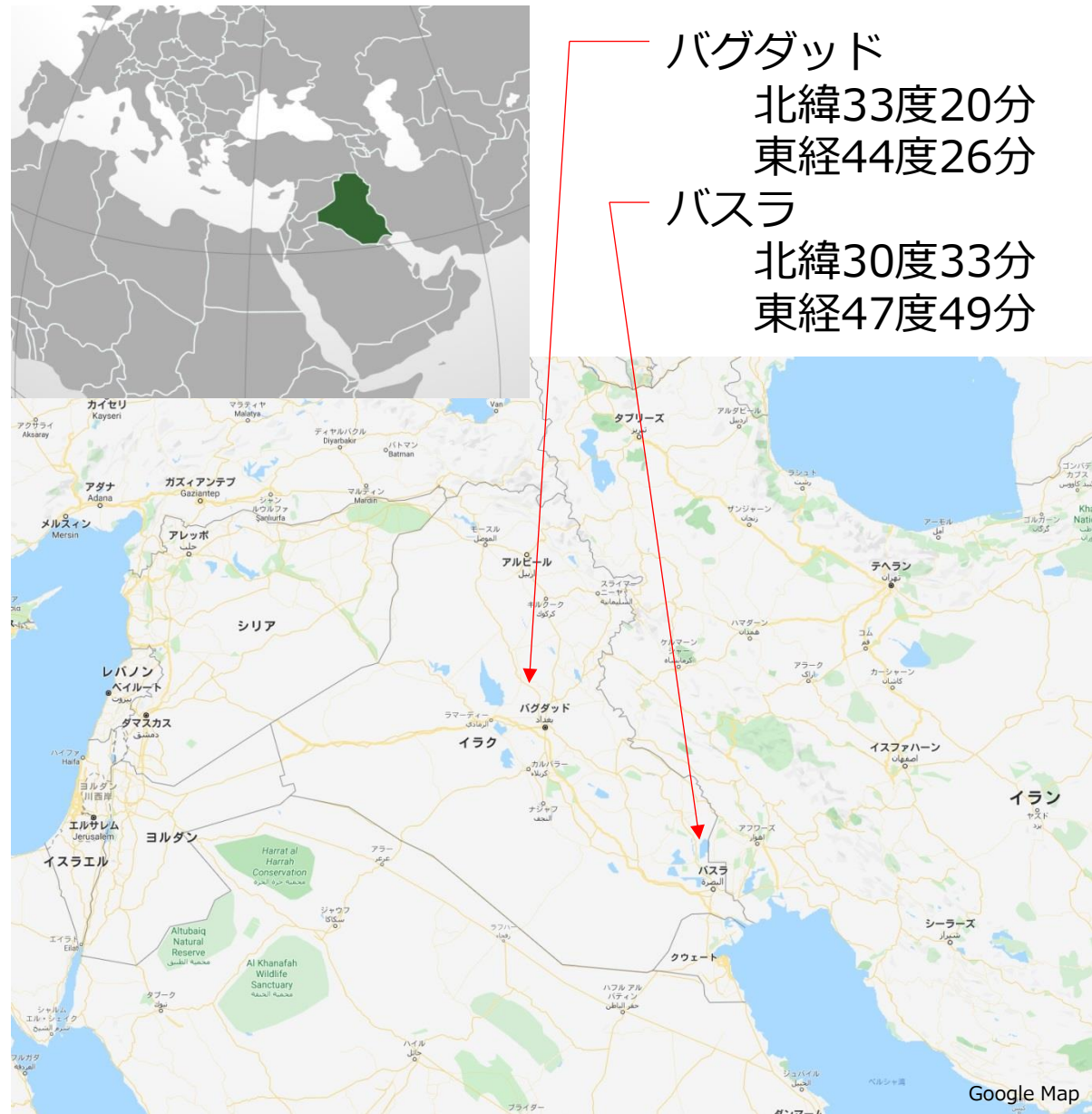
イラクはアジアの西側に位置するととても暑い国ですが皆さんはどのような国だと思いますか。
いくつかあげると

- ①文明発祥の地
- ②暑くて砂漠の国
- ③イラク戦争があった
- ④石油がたくさん出る

その他にもありますが以前、1年間ほど滞在していた時の経験をお伝えしながら学習のヒントになればと思います。

①の項目「文明発祥の地」は学校の教科書にも出てきますね。チグリス川とユーフラテス川流域に紀元前3500年前頃から栄えたメソポタミア文明です。文明で栄えた国とはどんなところでしょう。その歴史をぜひさぐって下さい。

②の項目、「暑くて砂漠の国」、夏は暑いですが北の大きな都市はモスル、冬になると雪が降ります。南の都市バスラはイラク第2の人口の都市、とても暑いところです。58℃を経験したことがあります。

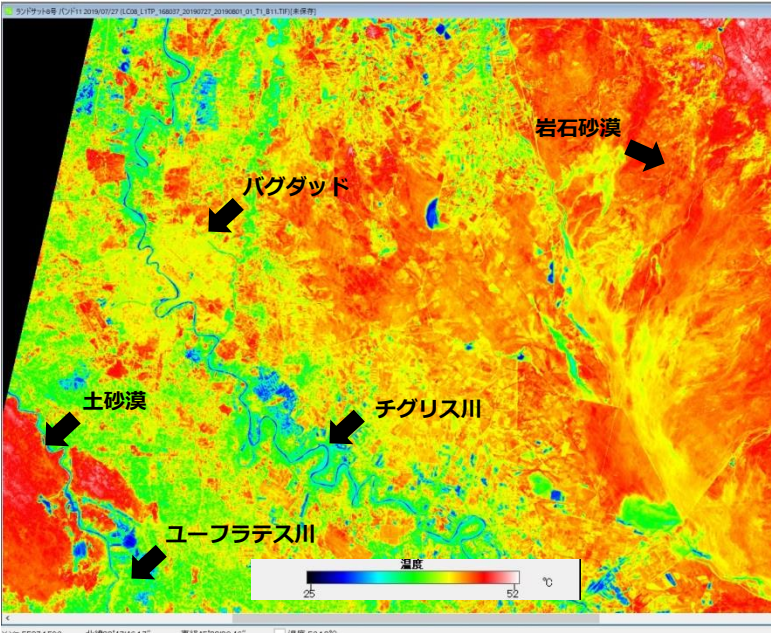


バグダードの気候													隠す
月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	年
最高気温記録 °C (° F)	24.8 (76.6)	27.1 (80.8)	30.9 (87.6)	38.6 (101.5)	43.5 (110.3)	48.8 (119.8)	50.0 (122)	49.9 (121.8)	47.7 (117.9)	40.2 (104.4)	35.6 (96.1)	25.3 (77.5)	50 (122)
平均最高気温 °C (° F)	15.5 (59.9)	18.5 (65.3)	23.6 (74.5)	29.9 (85.8)	36.5 (97.7)	41.3 (106.3)	44.0 (111.2)	43.5 (110.3)	40.2 (104.4)	33.4 (92.1)	23.7 (74.7)	17.2 (63)	30.6 (87.1)
平均最低気温 °C (° F)	3.8 (38.8)	5.5 (41.9)	9.6 (49.3)	15.2 (59.4)	20.1 (68.2)	23.3 (73.9)	25.5 (77.9)	24.5 (76.1)	20.7 (69.3)	15.9 (60.6)	9.2 (48.6)	5.1 (41.2)	14.9 (58.8)
最低気温記録 °C (° F)	-11.0 (12.2)	-10.0 (14)	-5.5 (22.1)	-0.6 (30.9)	8.3 (46.9)	14.6 (58.3)	22.4 (72.3)	20.6 (69.1)	15.3 (59.5)	6.2 (43.2)	-1.5 (29.3)	-8.7 (16.3)	-11 (12.2)
雨量 mm (inch)	27.2 (1.071)	19.1 (0.752)	22.0 (0.866)	15.6 (0.614)	3.2 (0.126)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	3.3 (0.13)	12.4 (0.488)	20.0 (0.787)	122.8 (4.835)
平均降雨日数 (≥ 0.001 mm)	8	7	8	6	4	0	0	0	0	4	6	7	50
%湿度	71	61	53	43	30	21	22	22	26	34	54	71	42.3
平均月間日照時間	192.2	203.3	244.9	255.0	300.7	348.0	347.2	353.4	315.0	272.8	213.0	195.3	3,240.8

Wikipediaより

また、大都市の周辺はサハラ砂漠や鳥取砂丘のような小さな砂で形成された土地ではなく、土砂漠といって、岩石や砂、粘土などでできた土地です。砂漠は降雨が極端に少なく、首都バグダードの年間降水量は約140mm。夏季の湿度が10%~20%、時には10%を切る場合があります、とても乾燥していますがチグリス川の豊富な水量により文明が栄えたと推察します。

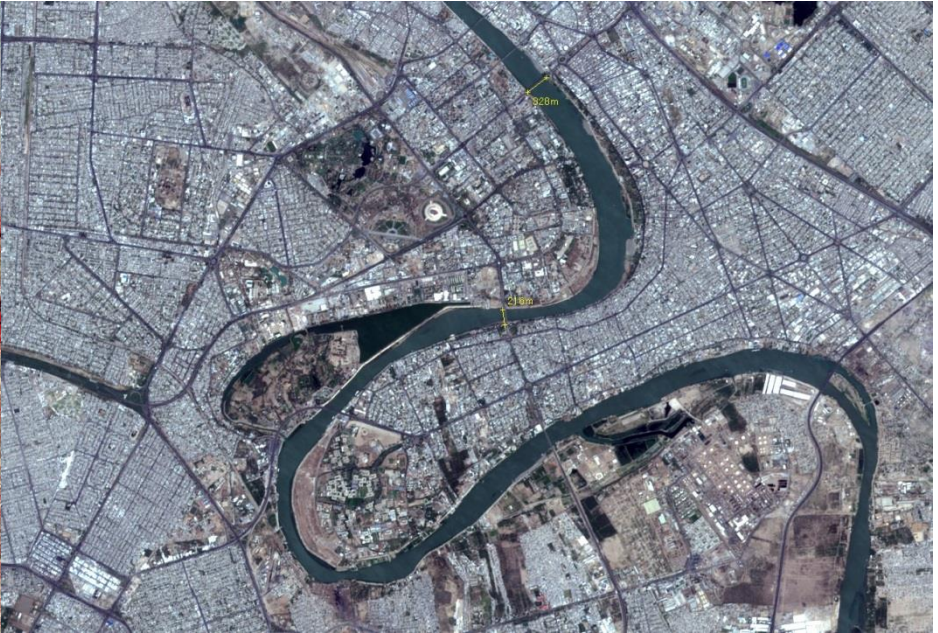
さて、モスルとバスラの中間に位置するのがバグダードです。市内の中央にチグリス川が流れています。（右下の写真、トゥルーカラー）とても川幅のある長くて大きな川です。この川の豊富な水を利用して周辺には畑作が営まれています（右下中央の写真、フォスカラー）風が強い日は、遠くの砂が風で運ばれ畑に害を与えます。砂つぶというよりは粉に近



LANDSAT8 20190727 B11 温度分布
チグリス川周辺は畑地帯なので温度が低い



B3,B4,B5 フォスカラー
ユーフラテス川の東側には畑地帯が広がっている



B2,B3,B4 トゥルーカラー
バグダード市内のチグリス川は大きく蛇行している

く、地面の粘土質の土が風やタイヤに削られたことによりパウダーのような粉になるのです。朝起きると床は砂でうっすらとよごれ、毎日がモップがけで始まります。住んでいる人も砂の混じった空気を吸うわけですから健康にはよくありません。バグダッド市郊外や川から遠いところは水のない過酷な土地です。気温50.2度を体験した時は半袖は禁物。日焼けするというよりはやけどと言った表現が正しいでしょう。長袖を着ると背中や腕に身体から出た自分の汗が蒸発し塩となってこびりついてしまうほどです。

③の項目、「イラク戦争があった」、イラク軍が1990年8月にクウェートへ侵攻したことに始まった戦争です。のちに湾岸戦争と呼ばれ、たくさんの方が亡くなりました。戦争はあとになって経緯や影響がわかってきますが世界の火薬庫とも呼ばれている中東は、長い歴史の中に様々な原因があります。皆さんもぜひ調べて下さい。

④の項目、「石油輸出国」、では石油の埋蔵量が世界のトップ10に入ります。石油より水が大事な国。昔は町の中に大きな、一部地上にむき出しで水道管が引かれていましたが交通事故などで壊してしまうと、とても重い罪になりました。また、石油利権を巡る周辺国との関係や原油価格の折り合いがつかないことが原因で争いになったこともあります。油田から出る不要なガスを燃やす炎がGoogle Earth等からも確認できます。

その他：一度だけバグダッドから車に乗ってバスラへ行ったことがあります。約550km、道路は制限速度があってないようなものでいろいろなものが路上に落ちていました。車と衝突したのでしょうか、鳥などの小動物の他に牛も死んでいました。日本だと大事故につながります。



キルクーツク油田

Google
Earth

Google Earthなどの衛星写真でイラクを見ると、日本とは違いベージュ色の世界が広がって見えます。大部分の土地が土砂漠なので、住んでいる人々は赤や青、緑や黄色といった原色に近い色が好きです。Google Earthのレイヤ機能を使って建物などを見てみましょう。

バグダッド市内を車で走ると、信号が少ないことに驚かされます。右の写真のようにロータリーになっていますが車が多いのにもかかわらず不思議と安全に通行しています。暑いので運転席側の窓をあけて腕を伸ばし、5本の指の先をチューリップの花が閉じているときのようにしてから腕を振って合図する。待ってくれ！と合図しているのだがどこの国でもイライラするように、このような場所ではクラクションが鳴りやまみません。（右グーグル写真）慣れていないと事故をおこしてしまいそうですがどのようなルールがあるか調べてみよう。ロータリー中央のほとんどにはモニュメントが飾られています。その一つ一つには意味があるのでしょね。中にはアラビアンナイトの中の一編にある「アリババと40人の盗賊」をモチーフしたものがあ



Google
Earth



Wikipediaより

したのでさがしてみてください。

他には日本の動物との違いにも驚かされました。日本の代表的なカラスの色は黒ですがバグダッドのカラスは白黒のツートンカラー。郊外にあるゴミの山から一斉に飛び立つときにカァーカァーと泣いたのでカラスとわかりました。

隣の家で飼っているペルシャ猫がかわいかったので魚をあげましたが見向きもしません。かわりに肉をやってみるとおいしそうに食べました。日本のように海に囲まれている国と違い、食べるものも違っているんですね。

以上のように地図や写真を元に調べることによっていろいろなことがわかってきます。それらはその国の文化や風土、経済などを学ぶ入口にもなりますので皆さんもぜひ調べてみて下さい。